



第2回目の議会報告会を開催しました

議会と市政に対する

三池地区公民館（8月22日）



吉野地区公民館（8月24日）

冒頭にあいさつをする
西山議長

大牟田市議会として第2回目となる議会報告会を、8月4日～28日の間に市内8会場で開催しました。各会場には男性129名、女性52名、あわせて181名の市民の皆様にお越しいただ

きました。前回（159人）を上回る多くの参加と貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。皆様から寄せられた声は、丁寧に分類・整理し、今後の議会活動に活かしていきます。

報告会では、昨年の議会報告会で出された世界遺産登

録推進事業や光ケーブル回線などに関する市民意見に対する議会の対応と、平成23年度に全会一致で可決した

3つの決議について報告を行いました。

その後、参加者からの質疑とご意見などを受けました。

平成24年度議会報告会 会場別参加者数

月 日	会 場	参加者数
8月4日(土)	三川地区公民館	16人
8月7日(火)	労働福祉会館	21人
8月9日(木)	駿馬地区公民館	19人
8月20日(月)	総合福祉センター	14人
8月22日(水)	三池地区公民館	28人
8月24日(金)	吉野地区公民館	40人
8月27日(月)	勝立地区公民館	11人
8月28日(火)	手鎌地区公民館	32人
合 計		181人

決算特別委員会が生まれ変わりました

－「早期実施」と「議会要望の集約」－

■「時期が遅い」「要望の列挙のみ」を改善

決算特別委員会は、例年は10月下旬から審査し、その後、約1カ月の間に委員長報告書を作成し、12月議会で決算認定の採決を行ってきました。しかしこの方法では、以下のような課題が浮き彫りになっていました。

具体的には、

- ① 10～11月は、予算編成作業の終盤に差し掛かっており、委員会で出された意見・要望が次年度予算に反映できる時期とは言えない。

- ② 数多く出される意見・要望を調整する場がなく、議会として合意形成を経た意見・要望となっていない。という二つの課題の改善のため、改めて決算特別委員会のあり方について検討を行いました。

■1カ月早めて実施

今年度から期間を前倒しして、9月議会の会期中に決算特別委員会を設置して審査を行いました。

■合意形成を図った意見・要望を取りまとめる

委員長報告書起草委員を中心に各会派の意見・要望の集約を行い、議会としての合意形成を図るよう努めた